
三島市長定例記者会見資料

令和3年2月

月間行事予定



2月23日は「富士山の日」

日時 令和3年1月22日（金）
午前10時30分～

場所 三島市役所 本館2階 第二会議室

みしま移住定住研究会の設立について

～ 官民連携による移住定住の推進 ～

三島市では、民間企業、行政のそれぞれが持つ情報を共有し、移住定住施策に生かすため、みしま移住定住研究会を発足いたします。

今後、コロナ禍で普及が進むテレワークをきっかけとした移住の取組や、空き家、関係人口の創出などについても、当研究会で取組を進めていきたいと考えております。

ここがポイント！

- 官民連携による移住定住を進める組織。
- 市内にある建設会社、情報通信関連会社、企画会社が参画し多角的な視点で移住定住施策を進めていきます。

1 設立目的 民間企業と行政が持つ情報を共有し、移住定住の促進について対策を共に考え、官民連携による移住定住を進めていくため。

2 研究会構成 三島市、加和太建設(株)、(株)Geolocation Technology、(有)日の出企画
*今後、参画企業を募集・追加していく予定

3 発足式

- (1) 日 時 令和3年2月1日(月) 午後4時～4時30分
- (2) 会 場 三島市役所本館 市長応接室
- (3) 参 加 三島市長、各社代表者
- (4) 内 容 発足の経緯、各社の取組状況の共有、今後の検討事項 など

4 連携内容

- (1) 情報共有
 - ・人口推移の状況
 - ・不動産の流通などに関する状況
 - ・各参加企業の取組状況 など
- (2) 連携事業(案)
 - ・移住関連PR
 - ・テレワーク移住の推進
 - ・移住セミナー、体験ツアーの開催
 - ・空き屋、空き店舗の活用に関する検討
 - ・関係人口の創出 など

三島市企画戦略部政策企画課

〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：土屋滋俊

TEL. 055-983-2698 FAX. 055-976-3155 e-mail : seisaku@city.mishima.shizuoka.jp

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

富士山に想いを寄せてみませんか

“2月23日は富士山の日” 三島市協賛事業

～ 市内施設無料開放と関係イベントが盛りだくさん ～

富士山を考え、学び、想いを寄せ、後世に引き継ぐことを期する日として、静岡県では2月23日を「富士山の日」と定めています。

三島市でも、市内の豊かな自然が富士山の恩恵であることを再確認する機会として、事業を実施します。

ここがポイント！

- 富士山をより身近に感じ、魅力を再発見してもらうための事業を市内各所で実施します。
- 2月23日(火・祝)は楽寿園を無料開放します。

1 「富士山の日」に関連したイベント・講演会等

No.	事業名	時間(定員)	場所(問合せ先)	内容
1	郷土教室 「遊んで学ぼう富士山デー」	10:00～12:00 13:00～14:30	郷土資料館 電話:055-971-8228	富士山の溶岩を観察します。 ※申込不要
2	富士山エコバッグ	9:00～11:30 (当日先着 30 セット)	生涯学習センター 2階 児童センター 電話:055-983-0890	新聞紙で作ったエコバックに、花や富士山の飾りつけをします。 ※申込不要
3	富士山の日記念講演 「富士山の恵みと三島」	10:00～11:30	生涯学習センター 3階講義室 環境政策課 電話:055-983-2647	富士山由来の町名、湧水、三島富士登山道、富士山信仰について 講師:増島淳さん(静岡県地学会東部支部) ※2/12(金)までに要申込
4	「湧水を探しながら、富士山を眺めませんか～新装なった“清住緑地・丸池”を含めて～」	9:00～12:00 (定員 50 人)	三島市ふるさとガイドの会事務局 電話:055-981-7057 商工観光課 電話:055-983-2656	富士山の日にちなみ、富士山を眺めながらウォーキングをし、富士山眺望ポイントを巡る。 ※雨天中止 ※2/15(月)までに要申込

2 入場料無料施設

5	楽寿園入園無料	9:00～16:30 (最終入園 16:00)	楽寿園 電話:055-975-2570	入園料無料
6	箱根の里 プラネタリウム無料開放	10:00～、12:00～ 13:30～	箱根の里 電話:055-985-2131	プラネタリウムの無料上映 ※2/21(日)までに要申込

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

3 展示・企画イベント

7	富士山を見ながら“ぶらり” 中郷公民館へ 主催講座合同作品展	2/17(水)～2/28(日) 9:00～17:00 最終日は 12:00 まで	中郷文化プラザ 電話:055-982-5100	中郷公民館主催講座5教室(絵手紙、ペン習字、書道、フラワーアレンジメント、生け花)による作品展
8	富士山の日記念展示	1/30(土)～2/25(木) (休館日を除く) 9:30～19:00 土日祝日は 17:00 まで	図書館 電話:055-983-0880	富士山に関する図書を展示、貸出
9	富士山の本の展示とクイズ	1/30(土)～2/25(木) (休館日を除く) 9:30～19:00 土日祝日は 17:00 まで	図書館中郷分館 電話:055-982-5102	富士山に関する本の展示、貸出と富士山に関するクイズ

4 イベント内容等について

- ・各種イベントの内容等については、直接、各課へお問い合わせください。
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、掲載した事業を延期、中止する場合があります。

三島市産業文化部文化振興課 〒411-8666 静岡県三島市大社町 1-10 担当：鈴木 武仁
TEL. 055-983-2756 FAX. 055-981-7720 e-mail : bunka@city.mishima.shizuoka.jp

三島市生涯学習功労者表彰式

～市民が心豊かに学ぶ 学び合いの地域づくり～

社会教育行政を推進するため、三島市の生涯学習の推進に貢献し、その向上に功績のあった方を表彰します。

ここがポイント！

- 三島市の生涯学習の推進に貢献した4名を表彰します。

1 日時・場所

2月6日（土） 午前9時30分～
市民生涯学習センター(大宮町1-8-38) 3階講義室

2 事業の概要

生涯学習功労者表彰式



【生涯学習功労者表彰】

- 1 ^{かとう} ^{りえ} 加藤 里英 様 北上公民館少年教室「書道」の講師
- 2 ^{かわべ} ^{まり} 川邊 眞理 様 少年育成事業「自然体験や環境学習」の講師
- 3 ^{すわべ} ^{あきお} 諏訪部 昭雄 様 青年育成事業三島市青年団体「和倶楽部」の陶芸講師
- 4 ^{はましま} ^{ようこ} 浜島 洋子 様 中郷公民館成人教室「大正琴」の講師

(五十音順)

3 補足情報

- ・例年同日に開催している生涯学習まつりは、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止となりました。

三島市教育推進部生涯学習課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：高山
TEL. 055-983-0881 FAX. 055-983-0870 e-mail : syougai@city.mishima.shizuoka.jp

東日本大震災から 10 年

三島市シェイクアウト訓練(市内一斉行動訓練)

～地震発生時の安全行動を身につけよう～

シェイクアウト訓練とは、「効果的な防災訓練と防災啓発（シェイクアウト）提省会議」の認定を受け実施する訓練で、令和2年には全国で約300万人、市内で約6千人が参加しました。訓練当日、同報無線（声の広報）などから流れる訓練開始の合図によって、地震発生時の安全行動を一斉に実践することで、「自らの命は自ら守る」行動を身につけていただく、臨場感のある訓練となっています。

つきましては、本年も、東日本大震災から10年が経過する3月11日に「三島市シェイクアウト訓練」を市内一斉に実施します。

ここがポイント！

- 地震発生時の安全行動を身につけるための市内一斉行動訓練
- 東日本大震災から10年が経過する本年3月11日に実施
- 令和2年は市内の88団体、約6千人が登録し、身を守る行動を実施

※新型コロナウイルス関係及び昨年3月の小中学校の臨時休校などにつき、例年より約7割減

1 実施日時 令和3年3月11日（木） 午前10時

2 対象者 市内の学校・企業・団体・自治会、各家庭・個人 など

3 訓練内容

(1) 訓練開始の合図

同報無線（声の広報）、市民メール、地震防災訓練アプリ など

(2) 安全行動の実践

訓練1 【必須】

午前10時の訓練開始の合図により、地震による揺れを感じたという想定で、その場で約1分間、安全行動の1-2-3 DROP（まず低く）、COVER（頭を守り）、HOLD-ON（動かない）を行動する。

訓練2 【任意実施】

安全行動の後、避難、安否確認、情報収集・伝達、救助・救出、応急手当訓練、水・食料・備蓄品の保管場所の確認などを実施する。

（訓練実施の際には、「マスクの着用」「ソーシャルディスタンス」などの感染症対策をお願いします。）

【実施の様子】



提供：効果的な防災訓練と防災啓発提省会議

4 参加登録

(1) 登録期間 令和3年1月12日（火）～3月9日（火） 午後5時まで

(2) 参加登録方法

- ・三島市ホームページでのお申込み 「三島市シェイクアウト訓練」で検索
- ・電話（055-983-2751）、FAX（055-981-7720）、電子メール（kiki@city.mishima.shizuoka.jp）でのお申込み（団体名・氏名、参加予定人数などをご連絡ください。）

三島市企画戦略部危機管理課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：宮澤
TEL. 055-983-2751 FAX. 055-981-7720 e-mail : kiki@city.mishima.shizuoka.jp



せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～



ガーデンシティみしま

令和3年度三島市花壇コンクール

～ 皆さんが丹精を込めてつくった花壇の応募をお待ちしております ～

「春の花壇」を対象とした花壇コンクールの参加者を募集します。もうしばらくすると寒い冬が終わり、花々が目覚めて1年で最も華やかな季節を迎えます。道行く人々やお花好きの皆様楽しんで頂くために、市では花壇づくりや、玄関先をハンギングバスケットやコンテナガーデンで装飾する「三島流オープンガーデン」を推奨しております。春の美しさをより多くの人と楽しむために皆様のご応募をお待ちしております。

ここがポイント！

- 各世代・各地域の先導役として緑化意欲の高揚を図ることができます。
- 家庭や地域に自発的な緑化活動を広めることができます。
- 昭和51年に「みどりと花いっぱい運動」の一環として始められました。年2回開催されていた時期もあり、今回で76回目になります。
- 昨年度の応募件数は61件でした。

- 1 **対象花壇** 春の花壇（三島市内）
- 2 **応募部門** 保育園の部・幼稚園の部・小学校の部・中学校の部・
団体の部・個人の部・個人の部（エキスパート）
- 3 **応募期間** 令和3年2月15日（月）～3月15日（月）
- 4 **応募規定**
 - ・フラワーポット、プランターなどは概ね5個以上とします。
 - ・草花の種類は問いません。
 - ・樹木の花を中心としたものは対象外とします。
 - ・市内の自主製作の花壇のみを対象とし、専門業者に製作・管理を委託しているものは対象外とします。
- 5 **その他**
 - ・4月中旬に現地審査を予定



【昨年の受賞作品】

三島市計画まちづくり部水と緑の課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：田村 彩
TEL. 055-983-2642 FAX. 055-973-7241 e-mail : mizutomidori@city.mishima.shizuoka.jp



三島市消防団による防火広報
令和3年三島市消防団防火パレード
～ 火災予防広報行事～

地域の安心と安全を守るため、令和3年3月1日（月）から7日（日）までの間行われる春季全国火災予防運動に伴い、市民の火災に対する注意喚起や警火心の高揚を図ることを目的として、消防車両による防火パレードを実施するものです。このパレードは毎年実施しており、市内全域を広報しながら巡回します。

ここがポイント！

- 三島市消防団行事であり、三島市民への防火広報及び消防団のPR活動の場となっている。
- 市内の消防団全車両が、市役所から4班に分かれ市内全域に向けて出発。各車両は、赤色灯を点灯しながら防火の広報活動を行う。

1 日時

令和3年2月28日（日） 午前8時00分 市役所集合
午前8時10分 出発式
午前8時20分 出発

2 実施場所

出発 三島市役所玄関前駐車場

パレード 第1班（市役所～北上・佐野地区）	第1・2・3・4・5各分団
第2班（市役所～錦田地区）	第6・7・8・9・11各分団
第3班（市役所～坂地区）	第12・13・14各分団
第4班（市役所～中郷地区）	第16・17・18（松本・長伏・御園）各分団

3 内容

3月1日から全国一斉に実施される春季火災予防運動の一環として、市内消防団車両による防火パレードを実施します。

4 対象者

三島市消防団 全18個分団及び女性消防団員
参加人員 約80名



【 防火パレードの様子 】



東日本大震災から10年

防災講演会「地域防災力の向上を目指して」

～自助・共助のあり方、避難所の運営を中心に～

近年、令和元年東日本台風や、令和2年7月豪雨など、甚大な被害が日本各地で発生しており、コロナ禍においても自然災害はいつ起こるかわかりません。

また、本年3月11日で東日本大震災から10年の節目を迎えます。

風水害や地震対策における自助・共助の重要性や避難所生活のポイントなど一緒に考えていきましょう。

ここがポイント！

- 各地での講演、多数のテレビ・ラジオ出演、執筆の他、内閣府「防災スペシャリスト養成企画検討会」委員などを務める国崎信江氏による講演！
- 自主防災組織、各家庭での自助・共助のあり方、避難所運営、地区防災計画の作成について学ぶ！

- 1 日時 令和3年3月21日（日）午後1時～2時40分
- 2 場所 順天堂大学 保健看護学部（三島市大宮町3丁目7番33号）
※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用下さい。
- 3 定員 申込み順 120名
- 4 講師 国崎 信江（くにざき のぶえ）氏

（危機管理教育研究所 代表 危機管理アドバイザー）

■ 主な所属組織

内閣府「防災スペシャリスト養成企画検討会」委員
東京都「震災復興検討会議」委員

■ 著書

『地震の準備帖—時間軸でわかる心得と知恵』（NHK 出版）
『サバイバルブック—大地震発生その時どうする？』（日本経済新聞出版社）
『マンション・地震に備えた暮らし方』（エイ出版社）
『これ1冊でできる！わが家の防災マニュアル』（明治書院）



【講師 国崎 信江さん】

5 申込み

2月9日（火）から3月19日（金）までに参加者全員の①氏名②住所③電話番号を危機管理課まで
電話（983-2751）、FAX（981-7720）、メール（kiki@city.mishima.shizuoka.jp）にてご連絡ください。

6 感染症対策について

- ・事前申し込み、マスクの着用、咳エチケット、受付時の検温・手指消毒にご協力下さい。
- ・平常時の定員数の半分以下となるよう、講演会場とモニター会場の2会場に分かれてご参加いただきます。（会場は抽選）

※今後の新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、中止する場合があります。

三島市企画戦略部危機管理課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：宮澤
TEL. 055-983-2751 FAX. 055-981-7720 e-mail : kiki@city.mishima.shizuoka.jp